

① 午後

令和 6 年測量士試験問題集

選択〔No. 4〕

問 A. T 市では、市全域について縮尺 1/5,000 の地形図を新たに作成することになった。図 4-1 は、T 市の範囲を平面直角座標系（平成 14 年国土交通省告示第 9 号）で示したものであり、図中の点 A ～ 点 I の座標値は、表 4-1 のとおりである。また、点 C、点 F、点 D、点 A は、それぞれ T 市の東西南北端を表す。作成する地形図は、これと同一の平面直角座標系を用い、図郭における縦方向を X 軸方向に、横方向を Y 軸方向にそれぞれ一致させるものとする。次の各問に答えよ。

なお、関数の値が必要な場合は、巻末の関数表を使用すること。

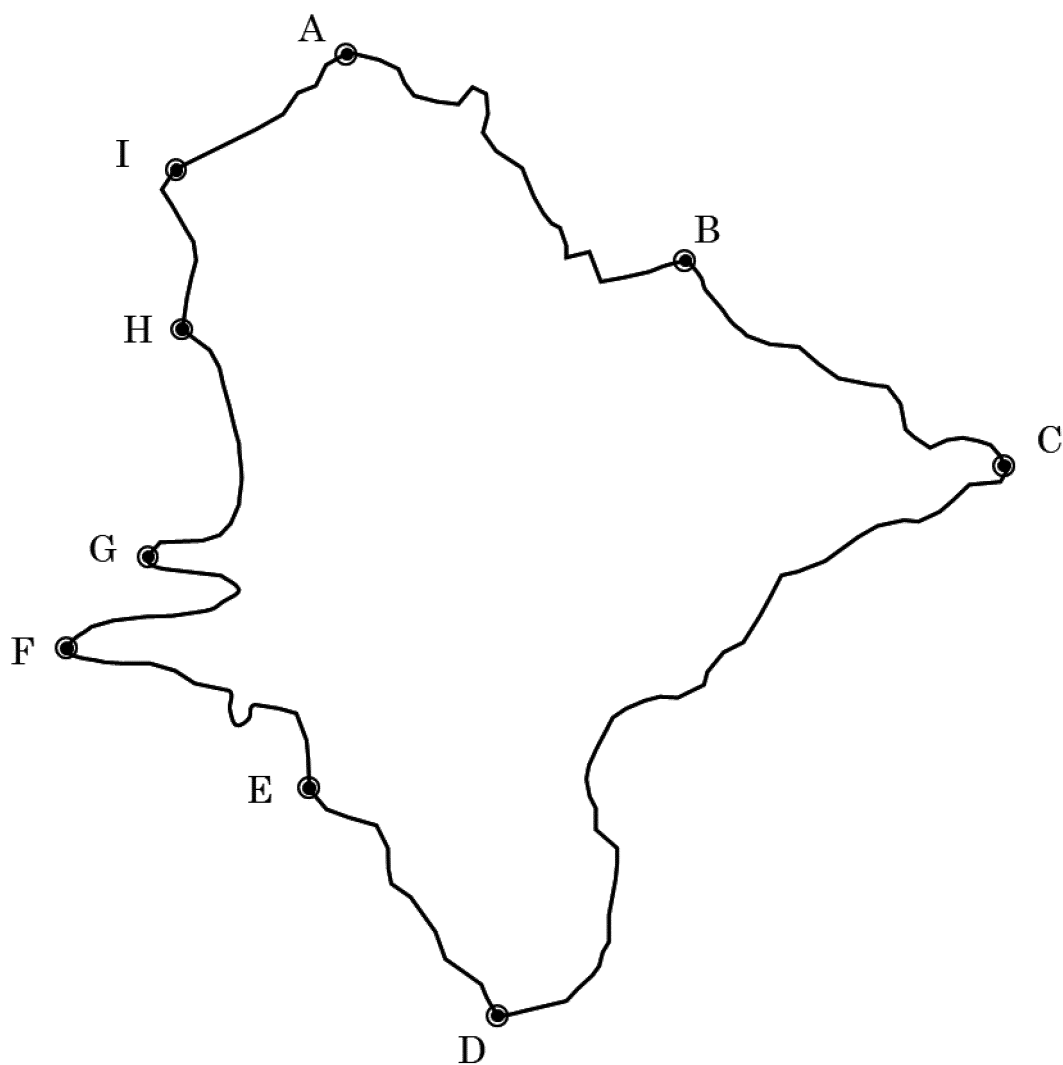


図 4-1

〈次のページに続く〉

表 4-1

点名	X 座標 (m)	Y 座標 (m)
A	+66,000	−36,300
B	+61,500	−30,000
C	+57,000	−24,000
D	+45,000	−33,500
E	+50,000	−37,000
F	+53,000	−41,500
G	+55,000	−40,000
H	+60,000	−39,400
I	+63,500	−39,500

問 A-1. T 市全域を覆うのに必要な地形図の図葉数は最低何枚になるか，解答欄に記せ。

ただし，図郭寸法は縦 60 cm，横 80 cm とする。

また，図郭線は平面直角座標系の原点から図郭の寸法に応じて等間隔に設定した平面直角座標系の X 軸又は Y 軸に平行な直線とする。